

共通  
テーマ

文化芸術施策の連携・強化について

1 趣旨

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に併せて実施される「文化プログラム」は、我が国の文化の魅力を世界に示すとともに、文化芸術の振興にとって大きなチャンスである。

神奈川県においても、江の島がオリンピックのセーリング会場となることも決定し、海外の方を迎える際には、多彩な文化芸術による神奈川の魅力を発信する必要がある。

そこで、県市町村が連携しながら、地域の文化資源を活かしたマグカル（マグネット・カルチャーの略。神奈川の文化そのものがマグネットとなって、人を引き付け、街に魅力と賑わいをもたらす事業。）の全県展開を図ることにより、世界に向けて神奈川の文化芸術の魅力を発信していく予定であるが、そのために、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化プログラム推進をオール神奈川として連携、協力しながら、事業を推進することが必要であると考えている。

2 主な課題等

- 各自治体で行っている現在の文化事業の取組の現状や課題等の共有
- 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、今後の文化芸術施策の連携・強化の方策の検討

3 今後の連携した取組例

- オリンピック・パラリンピック文化プログラム推進に向けた連携強化